

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が4で、 $x = -6$  のとき  $y = -13$  となる1次関数を求めなさい。

- ② 変化の割合が  $-1$  で、 $x = 7$  のとき  $y = 2$  となる1次関数を求めなさい。

- ③ 変化の割合が  $-8$  で、 $x = -4$  のとき  $y = 20$  となる1次関数を求めなさい。

- ④ 変化の割合が6で、 $x = 1$  のとき  $y = -2$  となる1次関数を求めなさい。

- ⑤ 変化の割合が3で、 $x = 8$  のとき  $y = 23$  となる1次関数を求めなさい。

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 変化の割合が4で、 $x = -6$ のとき  $y = -13$  となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が4であるから、この1次関数を  $y = 4x + b$  と表すことができる。

$$x = -6 \text{ のとき } y = -13 \text{ であるから、 } -13 = 4 \times (-6) + b$$

これを解くと、 $b = 11$

$$\text{よって、} y = 4x + 11$$

$$y = 4x + 11$$

- ② 変化の割合が-1で、 $x = 7$ のとき  $y = 2$  となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が-1であるから、この1次関数を  $y = -x + b$  と表すことができる。

$$x = 7 \text{ のとき } y = 2 \text{ であるから、 } 2 = -1 \times 7 + b$$

これを解くと、 $b = 9$

$$\text{よって、} y = -x + 9$$

$$y = -x + 9$$

- ③ 変化の割合が-8で、 $x = -4$ のとき  $y = 20$  となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が-8であるから、この1次関数を  $y = -8x + b$  と表すことができる。

$$x = -4 \text{ のとき } y = 20 \text{ であるから、 } 20 = -8 \times (-4) + b$$

これを解くと、 $b = -12$

$$\text{よって、} y = -8x - 12$$

$$y = -8x - 12$$

- ④ 変化の割合が6で、 $x = 1$ のとき  $y = -2$  となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が6であるから、この1次関数を  $y = 6x + b$  と表すことができる。

$$x = 1 \text{ のとき } y = -2 \text{ であるから、 } -2 = 6 \times 1 + b$$

これを解くと、 $b = -8$

$$\text{よって、} y = 6x - 8$$

$$y = 6x - 8$$

- ⑤ 変化の割合が3で、 $x = 8$ のとき  $y = 23$  となる1次関数を求めなさい。

変化の割合が3であるから、この1次関数を  $y = 3x + b$  と表すことができる。

$$x = 8 \text{ のとき } y = 23 \text{ であるから、 } 23 = 3 \times 8 + b$$

これを解くと、 $b = -1$

$$\text{よって、} y = 3x - 1$$

$$y = 3x - 1$$